

道徳通信

～未来への道標～

東方中令和元年5月15日発行

1年生

本日の授業者【 原田 先生 】

タイトル「 人のフリみて 」 ねらい「 ありがとうのもつ力 」

○内容や授業の様子

旅先でのバスで、高校生たちが運転手さんに一声かけて降りていく場面を目にした筆者が、そこから感謝について様々なことを考えるようになる内容

○子どもたちの声

「ありがとう」のもつ力、どんな力を与えてくれるだろうという問いに対して「笑顔にする力」、「心穏やかにする力」、「安らぎと勇気を与える力」、「優しい心を育てる力」、「いろんな人たちに元気を与える力」、「自分に自信を与える力」などの意見が出て、とてもいい雰囲気だった。

2年生

本日の授業者【 假屋 先生 】

タイトル「 五月の風 」 ねらい「 いじめを考える 」

○内容や授業の様子

仲間はずれにされた側とした側の気持ちについて考える。

○子どもたちの声

した側の心理について、どうすればされる側の気持ちが理解できるかについて話し合った。

3年生

本日の授業者【 日高 先生 】

タイトル「 風に立つライオン 」 ねらい「 人間の気高さ 」

○内容や授業の様子

導入でタブレットPCの投票機能を使用して今の考えを聞いた後、発問「それでもケニアに行った理由」については、グループで意見交換を行った。

○子どもたちの声

「生きていけば、様々なことがあるが、それを乗り越えて強くまっすぐに生きていきたい。」など、前向きな意見が多くねらいにせまる感想が多かった。

校長のつぶやき

言葉のもつ魔力は、人を幸せにする反面、傷つけることにもなりかねませんね。

3年生の道徳では、意見交換の場面でタブレットPCを用いて話し合ってみました。

人生には選択を余儀なくされる時があります。

これから、大人になって皆で話し合ったことを思いだし

自分だったらどうするかなど考える一助となると嬉しいです！

